

ドライブレコーダー

3
トレス アイズ

品質には万全を期しておりますが、本製品の使用によって生じた事故や直接、間接の損害について弊社はその責任を負わないものとします。あらかじめご了承ください。ならびに、本製品を使用中に発生した車体などの破損についての保証もいたしかねます。

◎本製品は全ての環境、機器での動作を保証するものではありません。

- 本製品を使用中に発生した動作障害やデータ消失、機器の故障などの損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- OSのバージョンアップ、機器の仕様変更等により正常に動作しない場合があります。
- データの送受信はできません。
- 事前に試し撮りをして映像・画像をご確認ください。
- 撮影データに関しては弊社は一切の責任を負いかねます。
他の著作権、肖像権等を侵害しない範囲でご使用ください。
- 急激な明るさの変化は録画品質が一時的に低下したり、ハイライト部分(明るい部分)が白く抜けてしまうことがあります。
- 他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変更してください。

◎本製品はDC12Vの国産車専用です。DC24V車及び輸入車には対応しておりません。

- DC12V車以外で使用すると、火災・感電・発煙・ショートなどの原因になる恐れがあります。
- シガーソケット分配器などで使用しないでください。異常過熱または発火する恐れがあります。
- 自動車以外での使用はしないでください。
- 車種によっては電源供給などができる場合があります。

◎本製品は必ずエンジンをかけた状態で使用してください。

- エンジンを切った状態で使用するとバッテリーが上がる恐れがありますので、おやめください。
- 車種によりエンジンを切った後もシガーソケットから電源を常時供給している場合は、降車時に電源プラグを抜いてください。バッテリーが上がる原因になります。
- 本製品を長時間使用しない場合は、シガーソケットから電源プラグを抜き、安定した場所に保管してください。

◎録画・撮影機能を使用する場合、microSDカードが必要です。

- 本製品にmicroSDカードは付属していません。別途、市販されているものをご用意ください。
※対応カード: microSDカード(規格: Class10/対応容量: 32GBまで)
- microSDカードの取り出しは、必ず電源をOFFにしてから行ってください。
- microSDカードは定期的に初期化(フォーマット)をしてください。
- microSDカードは消耗品です。年に1回の交換を推奨します。

◎本体は必ずフロントガラスに取り付けてください。

- 本体をフロントガラスに設置する場合、フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
また検査標章(車検ステッカー)等に重ならないように設置してください。
- 本革や合成皮革のシートやカバーへ取り付けないでください。表革に傷・シワ・変色・色褪せなどが生じる可能性があります。
- リヤカメラを取り付ける際は、付属のビスまたは接着シールで取り付けてください。

◎安全運転の妨げになる場合は使用しないでください。

- 本製品の取り付け及び配線ケーブルがエアバックの動作の妨げにならないようにしてください。
エアバックが動作した際、ケガをする恐れがあります。
また、シートベルトの脱着時に影響がないように取り付けてください。
- 運転手は走行中の操作や脱着、画面を注視することは大変危険ですのでおやめください。
- 道路交通法、その他の法規に従ってご使用ください。

◎本製品は防塵・防水仕様ではありません。

- 車内用のため車外には設置しないでください。
- 感電・ショート・発火の原因となりますので、本体・リヤカメラ・各ケーブル・電源プラグに絶対に水などをかけないでください。また、濡れた手で触らないでください。

△商品取り扱いに関する注意事項 ※ご使用前に必ずお読みください

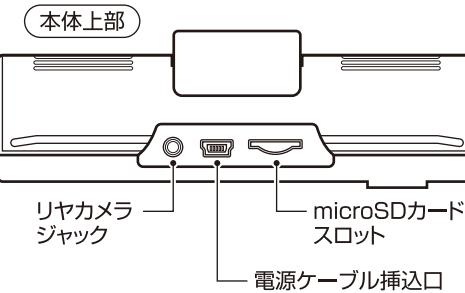
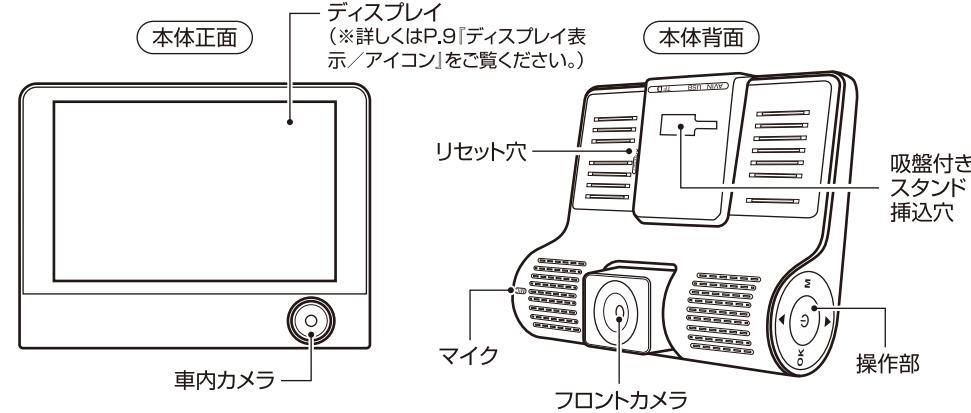
- 製造工程上やむなく汚れ・バリ・キズが多少残ってしまう場合があります。ご使用前にご確認ください。
- 本製品は日本国内専用です。保証は国内に限り有効です。
- 本製品は一般家庭用です。業務用での使用はしないでください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 不慣れな方だけで使用せたり、小さなお子様や乳幼児の手の届く場所に設置しないでください。
- 分解・修理・改造はしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ご使用前や取り付け後は、本製品に変形・破損・緩みなどがないかご確認ください。
異常がある場合は使用しないでください。
- ご使用のたびに本体・リヤカメラ・配線ケーブル・電源プラグ・シガーソケット部分に異常がないか点検を行い、汚れやホコリなどは定期的に取り除いてください。
- ご使用前に本製品が確実に取り付けられていることを確認してください。取り付けが不十分なまま使用されますと、落下による衝撃で車両を傷つけたり、本製品の故障などの原因になる恐れがあります。
- 本製品を使用中に異音・異臭・煙が発生した場合は、電源プラグをシガーソケットから抜き取り、直ちに使用を中止してください。
- ご使用の際、本体が温かくなります。異常ではありません。万が一、本体が触れない程の異常発熱を帯びた場合は直ちに使用を中止してください。
- 機器の動作が異常な場合は、リセット操作を行ってください。(※詳しくはP.10『よくあるご質問』をご覧ください。)
- 濡れた手で扱わないでください。また、水をかけたり、水の中に入れたりしないでください。
ショート・感電・発熱・故障の原因となります。
- 本製品内部に液体や金属などの異物が入らないようにしてください。火災や感電、故障の原因となります。
- 火中に投入しないでください。
- 次のような場所でのご使用・保管はしないでください。
 - ①油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く
 - ②湿気やホコリの多い場所
 - ③炎天下や高温な環境
 - ④ガソリン、灯油、シンナー、可燃性ガス(スプレー)などの引火性のあるものや、可燃物の近く
- 落下や衝撃は故障の原因になりますので、ご注意ください。
- 本製品が落下または強い衝撃を受けた後は、使用しないでください。内蔵充電池が発火する恐れがあります。
- 振り回したり、乱暴な扱いをしないでください。
- 本製品の上に燃えやすいものや重いものを載せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしないでください。
- サンシェードをご使用の場合は、本体をフロントガラスとサンシェードの間に挟みこまないでください。
高温になり、故障や火災の原因となることがあります。
- 本製品使用時の急発進、急停車、急旋回はおやめください。
- お手入れの際は、電源プラグをシガーソケットから抜き取り、乾いた布でふきとてください。
- 本製品は防水・防滴仕様ではありません。絶対に丸洗いしないでください。
- シンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤は使用しないでください。
- 本製品を取り外した際、車種及び取り付け位置によっては、取り付け部分が多少変色したり、日焼けによる跡が残る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 同じ場所に長時間接していると色移りする可能性があります。
- 火気の近くや高温となる場所、多湿な場所、直射日光の当たる場所で長期間、保管・放置はしないでください。
変形や故障の原因になる恐れがあります。
- 本製品を長時間使用しない場合は取り外し、ペットや小さなお子様の手の届かない所に保管してください。
- 廃棄の際は各地方自治体(市町村)の指示に従ってください。

△ 電源プラグ・ケーブルは正しくお使いください

- 電源プラグとシガーソケットのホコリなどは、定期的に乾いた布で拭き取ってください。
- 延長コードやシガーソケット分配器を使用しないでください。異常過熱または発火する恐れがあります。
- 電源プラグは、濡れた手で抜き挿ししないでください。故障や感電事故の原因になります。
- 電源プラグは確実に挿し込んでください。また、シガーソケットの挿し込みがゆるい場合は使用を控えてください。
- 電源プラグの抜き挿しは、ケーブルではなく必ず電源プラグ部分を持って行ってください。
- 配線ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張らないでください。
また、束ねたまま使用したり、加工したり、上に重いものをのせたりしないでください。

各部名称

ディスプレイ・カメラの保護シールは剥がしてからお使いください。



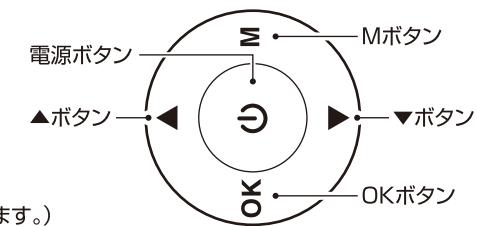
*本製品にmicroSDカードは付属していません。別途、市販されているものをご用意ください。
※カバーが映し出す範囲は限られています。
また夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
※イラストはイメージです。
実際の商品と多少異なる場合がございます。
※品質向上や生産時期により、商品の仕様が変更される場合があります。
あらかじめご了承ください。



本体の操作部について

電源ボタン

- 電源ボタンを長押しすると電源ON/OFFします。
(録画中に電源をOFFにすると録画が終了し、録画ファイルを保存後に電源が切れます。)
- 電源ON状態で電源ボタンを1回押すとディスプレイ表示をON/OFFできます。
(ディスプレイ表示をOFFにした場合は録画し続けます。)



自動電源ON/OFF (エンジン運動)について

電源プラグをシガーソケットに挿し込むことでエンジンに同期して電源をON/OFFできます。
※車種によりエンジンを切った後もシガーソケットから電源を常時供給している場合は、乗降車のたびに電源プラグを抜き挿してください。

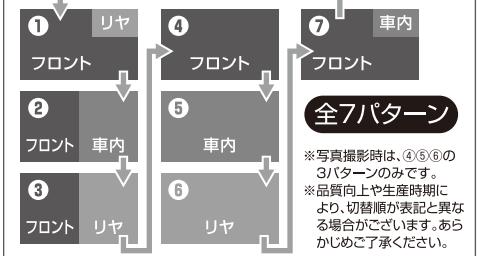
OK OKボタン

- 録画の開始／停止をします。
(※microSDカードを挿入した状態)
- 設定画面では各種設定事項の決定をします。

上ボタン

- ボタンを押すごとに録画・撮影カメラを切り替えます。

録画・撮影カメラ切替一覧



●設定画面では、設定項目の選択や設定値の変更をします。

下ボタン

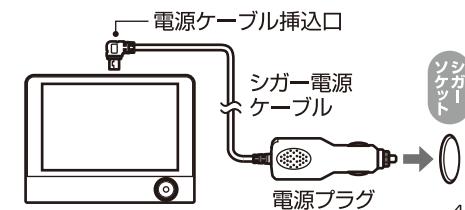
- マイク録音の有効／無効を切り替えます。
- 設定画面では、設定項目の選択や設定値の変更をします。

ご使用いただく前に

※初めてご使用する際は必ず充電を行ってください。充電が足りないと動作不良を起こす場合があります。

1 カメラ本体を充電する

- ①電源プラグをシガーソケットに挿し、シガーエンジンケーブルを本体の電源ケーブル挿込口に接続します。
- ②電源がONになったら電源ボタンを長押しして本体の電源をOFFにします。
- ③電源OFFの状態で1時間程度充電してください。



2 microSDカード(別売)の準備

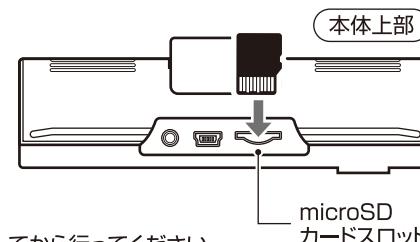
次の対応microSDカードをご準備ください。(※本製品にmicroSDカードは付属しません。)

記録メモリ	容量	スピードクラス
microSDカード	4~32GBまで	Class10

※microSDカードは消耗品です。3ヶ月に1回程度の初期化(フォーマット)、年に1回以上の交換を推奨します。

3 microSDカードを本体に挿入する

- ①本体からシガーソケット電源ケーブルを抜き取ります。
- ②microSDカードスロットに、microSDカードの端子面がディスプレイ側に向くように入れ、カチッと音がするまで挿入してください。
- ③microSDカードを取り出す際は、再度カードをカチッと音がするまで押すと取り出せます。



※microSDカードの挿入・取り出しは、必ず電源をOFFにしてから行ってください。
※誤ってmicroSDスロットの隙間に陥れてしまわないように、スロットの位置をご確認のうえ、真っすぐにカードを挿入してください。

※本製品で録画されたデータ以外はカードに記録しないで下さい。

4 microSDカードを初期化(フォーマット)する

- ①電源プラグをシガーソケットに挿し、シガーソケット電源ケーブルを本体の電源ケーブル挿入口に接続します。
※電源ONと同時に録画が開始された場合はOKボタンを1回押し、録画を停止してください。
- ②録画が停止している状態で操作部のMボタンを長押し(1~2秒)して設定メニューを開き、もう一度Mボタンを1回短く押して[共通設定項目]を表示させます。
- ③▲▼ボタンで[書式設定]を選択しOKボタンを押します。
- ④「すべてのデータを削除しますか?」と表示されたら[確認]を選択し、OKボタンを押します。

5 動作確認をする

※設置前に必ず行ってください。

- ①本体にシガーソケット電源ケーブルとリヤカメラを接続し、電源をONにします。
- ②▲ボタンを押し、録画・撮影カメラを切り替え、フロント・車内・リヤカメラの映像が表示されるかご確認ください。(※詳しくはP.4『録画・撮影カメラ切替一覧』をご覧ください。)
- ③各カメラ表示で数十秒間試し撮りを行い、正常に録画ができるかご確認ください。
同時に録画データの再生の動作もご確認ください。(※詳しくはP.7『操作方法』をご覧ください。)
- ④設置前に車内でカーナビ等の他機器に影響がないかご確認ください。

6 時刻を設定する

(※詳しくはP.8『4.各モードの設定メニューを開く』をご覧ください。)

- ①[共通設定項目]から[日付／時刻]を選択し、OKボタンを押します。
- ②日付と時刻を▲▼で設定します。OKボタンで年→月→日→時間→分→秒と移ります。
- ③日付と時刻を設定し終えたら、Mボタンを押して設定を完了します。

取り付け方

1 本体を取り付ける

①吸盤付きスタンドを本体背面の挿込穴へ、右へスライドするように取り付けます。

②吸盤をフロントガラスに付け、レバーを下げる固定してください。

※本体のディスプレイには保護フィルムが貼られていますので、ご使用前に剥がしてください。



取り付け時にご注意ください

- ・取り付ける前に、フロントガラスの汚れや油分を拭き取ってください。
- ・フロントガラスの上部20%の範囲内に設置してください。
- ・視界や運転、エアバックの動作の妨げにならないよう設置してください。
- ・検査標章(車検ステッカー)等に重ならないよう設置してください。
- ・綺麗な映像を録画する為に、ワイヤーの可動範囲内の取り付けをおすすめします。

2 リヤカメラを取り付ける

リヤカメラを付属のビスまたは接着テープで車内後方に取り付けてください。



注意

- ・本体の破損、物損、本体を落とした時の怪我
- ・取り付け箇所の損傷、破損、取り付け時の怪我について弊社は一切の責任を負わないものとします。
- ・取り付け箇所の材質により、接着しづらい場合や、接着面に跡が残ったり変色することがあります。あらかじめご了承ください。

※ビスを取り付ける際に生じた車体の損傷などについて弊社は一切の責任を負わないものとします。

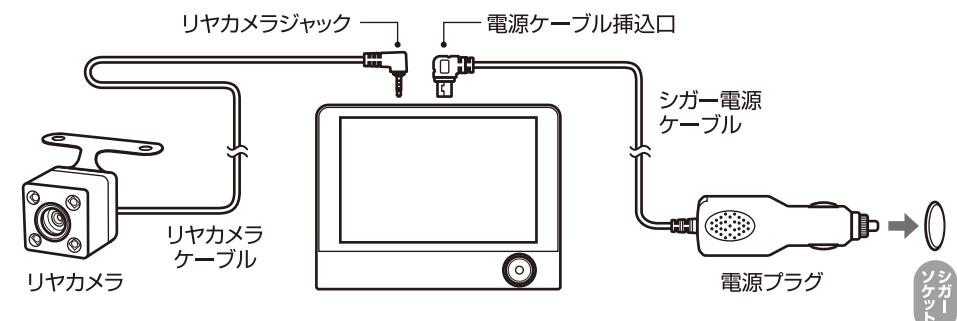
※接着シールで固定する場合は、あらかじめホコリや汚れを取り除いてください。

※接着シールは、一度剥がすと粘着力が弱まります。

※貼り付け箇所の材質により、接着しづらい場合や、接着面に跡が残ったり変色することがあります。あらかじめご了承ください。

3 配線を接続する

下図のように本体と各ケーブルを接続してください。



電源との接続について

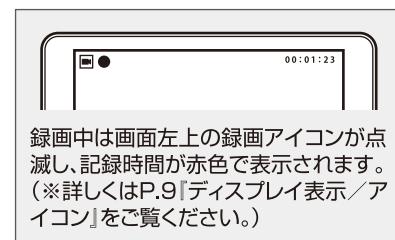
電源プラグをシガーソケットに挿し、使用時は常に電源を供給してください。
※本製品は給電式のドライブレコーダーです。内蔵電池は予備電力用です。
※車種によりエンジンを切った後もシガーソケットから電源を常時供給している場合は、乗降車のたびに電源プラグを抜き挿してください。

操作方法

1 録画する 画面左上のアイコン…

録画を開始する

有効なmicroSDカードが挿入されていると、
OKボタン押すことで録画を開始／停止します。
録画停止中にモード選択(録画・撮影・再生)ができます。



録画中は画面左上の録画アイコンが点滅し、記録時間が赤色で表示されます。
(※詳しくはP.9「ディスプレイ表示／アイコン」をご覧ください。)

エンジン連動機能を使用する

電源プラグをシガープラグに挿し込むことでエンジンに同期して電源をON/OFFできます。
電源ON後、自動的に録画が開始されます。

ループ録画機能

【録画モードの設定】から【ループ録画】で変更できます。
microSDカードの容量がなくなると古いファイルから順に削除し、上書き録画する機能です。
(このとき、ファイルのロックをONにしているとデータは削除されません。ロックファイルが多くなるとループ録画領域が少くなり、録画ができなくなります。その場合はファイルを削除してください。)
ループ録画をオフにして録画した場合、5分後に自動で録画が停止します。

動体検知機能

【録画モードの設定】から【運動検出】でオン／オフを切り替えできます。
本体の撮影範囲内(フロントカメラのみ)で動体を検知すると、自動で録画を開始します。

2 撮影する 画面左上のアイコン…

静止画を撮影する

録画停止中の状態で、Mボタンを短く1回押し、「撮影モード」にしてください。
「撮影モード」でOKボタンを押すと、ディスプレイに表示されているカメラで静止画を撮影します。
※静止画撮影は、複数のカメラを同時に撮影できません。

3 再生する 画面左上のアイコン…

本体で再生する

録画停止中の状態で、Mボタンを短く2回押し、「再生モード」にしてください。
「再生モード」でOKボタンを押すとファイルの再生／停止をします。
・▲▼ボタンを短く押すごとに、再生するデータを選択できます。
・▲▼ボタンを長押しすると、再生するカメラ(フロント・車内・リヤ)を選択できます。
・Mボタンを長押しすると、ファイルの削除やロック(保護)ができます。

パソコンで再生する

*microSDカードの取り出しは、必ず本体の電源をOFFにしてから行ってください。
microSDカードを取り外し、パソコンで動画プレーヤーなどを使用して再生してください。
カメラ別に異なるフォルダーへ保存されています。

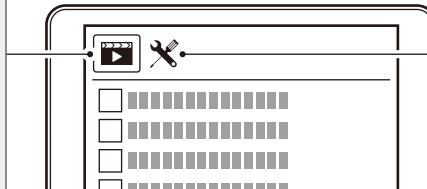
4 各モードの設定メニューを開く

①各モードの設定項目

-  録画モードの設定
-  撮影モードの設定
-  再生モードの設定



②共通設定項目



各設定値の(※)はデフォルト設定(推奨値)です。

各種設定一覧

録画モードの設定

項目	設定値	詳細
解像度	1080P(※)/720P	フロントカメラの解像度を設定します。
デュアルビデオ	オフ／オン(※)	オンにすると2カメラ同時録画します。
ループ録画	オフ／3分(※)/5分／10分	設定した時間で録画ファイルを分割保存し、microSDカードの容量がなくなると古いファイルから順に削除して上書き録画します。
かんかくビデオ	オフ(※)/100ms/200ms/500ms	オンにすると、再生時に高速再生します。
露出補正	+3/+2/+1/0(※)/-1/-2/-3	露出を補正します。
運動検出	オフ(※)/オン	オンにすると、フロントカメラの撮影範囲内で動体を検知した場合に自動で録画を開始します。(電源ON時)
レコーディング	オフ／オン(※)	オンにすると、録画と同時に音声も録音します。
日付ラベル	オフ／オン(※)	オンにすると、日時を録画映像に記録します。

撮影モードの設定

項目	設定値	詳細
撮影モード	シングルビート(※)/2秒タイミング/5秒タイミング/10秒タイミング	OKボタンを押した後、撮影するまでの遅延時間を設定します。
解像度	VGA/1.3M(※)/2M/3M	解像度を設定します。
連続撮影	オフ(※)/オン	オンにすると、連写撮影します。
画像の品質	高品質(※)/標準/エコノミー	画像の品質を設定します。
シャープネス	ストロング(※)/標準/ソフト	輪郭強調を設定します。
ホワイトバランス	自動(※)/晴天/曇天/電球/蛍光灯	撮影時の光の色合いを設定します。
カラー	効果なし(※)/白黒/セピア	撮影時の色味を設定します。
ISO	自動(※)/100/200/400	ISOを設定します。
露出補正	+3/+2/+1/0(※)/-1/-2/-3	露出を補正します。
手振れ防止	オフ(※)/オン	オンにすると、手振れを防止します。
クイックプレビュー	オフ/2秒(※)/5秒	撮影直後のプレビュー表示時間を設定します。
日付ラベル	オフ(※)/オン	オンにすると、日時を静止画に記録します。

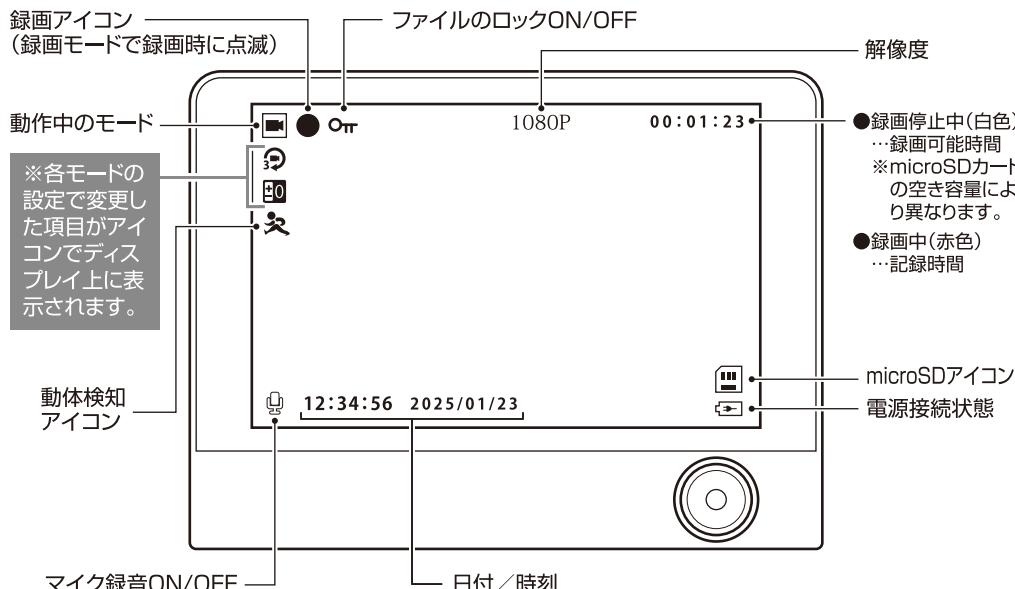
再生モードの設定

項目	設定値	詳細
削除	現在の削除(※)/すべて削除	ファイルの削除を行います。
保護	現在のロック(※)/現在のロック解除 すべてロック/すべてをロック解除	ファイルのロックをON/OFFします。

共通設定項目

スクリーンセーバー	オフ(※)/30秒/1分/2分	最後に操作した後、設定した時間が経過するとディスプレイを非表示にします。
自動シャットダウン	オフ(※)/3分/5分/10分	最後に操作した後、設定した時間が経過すると自動的に電源がOFFになります。
光源周波数	50Hz(※)/60Hz	地域の商用周波数を設定します。(信号灯録画のため)
キー音	オフ/オン(※)	ボタン操作音の有無を設定します。
言語設定	日本語(※)/他	表示言語の設定をします。
日付/時刻	—	本体の時刻を設定します。(P.5・ ④ 時刻を設定する参照)
書式設定	キャンセル(※)/確認	microSDカードを初期化(フォーマット)します。
デフォルト設定	キャンセル(※)/確認	すべての設定をデフォルト値に戻します。
バージョン	—	本製品のバージョンを表示します。

ディスプレイ表示/アイコン



お手入れ方法

△ 注意 本製品は防塵・防水仕様ではありません。絶対に本体へ水をかけたり、丸洗いしないでください。

- お手入れの際は、電源プラグをシガーソケットから抜き取り、乾いた布でふきとてください。
- シンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤は使用しないでください。

よくあるご質問

本体の動作が不安定

…本体背面にあるリセット穴にクリップの先端等を挿し込んでリセット処理を行ってください。

設定値をデフォルトに戻したい

…[共通設定項目] から [デフォルト設定] を選択すると初期の設定値(デフォルト値)になります。
※リセット処理による本体のリセットを行っても、設定値はデフォルトに戻りません。

録画ができない・画面が表示されない

…充電操作(※詳しくはP.4『**①**カメラ本体を充電する』をご覧ください。)と本体リセット処理を行ってください。

録画ができない

- …①パソコンでmicroSDカードの空き容量を確認してください。
- ②ファイルロックされたファイルをパソコンなどにコピーし、microSDカードから削除してください。
- ③microSDカードを本体に挿入し、初期化してください。
(※詳しくはP.5『**④**microSDカードを初期化(フォーマット)する』をご覧ください。)

microSDカードを初期化中にフリーズ(動作が停止)する

- …①本体のリセット処理を行ってください。
 - ②正しい手順でmicroSDカードの初期化を行ってください。
(※詳しくはP.5『**④**microSDカードを初期化(フォーマット)する』をご覧ください。)
- ※操作時は、確実に動作が終了してから次の操作を行ってください。処理が完了するまでに続けて操作を行うと、稀にフリーズすることがあります。

本体の再起動が頻繁に行われる

- …●シガーエレクトリックケーブルが本体にしっかりと接続されているかご確認ください。
電源プラグはシガーソケットの奥まで確実に挿し込んでください。
- …●操作時は、確実に動作が終了してから次の操作を行ってください。
処理が完了するまでに続けて操作を行うと、再起動することがあります。
- …●本体が非常に高温になった場合、動作が停止することがあります。
本体温度が下がったことを確認してから再度電源をONにしてください。

△ 注意

DC12Vの国産車専用

輸入車には対応しておりません。また国産車であってもシガーソケットと形状が適合しない場合があります。

お問い合わせ先

発売元:株式会社アクセル

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町2-5-1

0120-412-917

[お問い合わせ] 月～金(祝日除く)10:00～17:00

【保証書】

この度はお買い上げいただき有り難うございます。

保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などをご確認いただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証書は再発行致しませんのでご注意ください。

部品不足、異常や故障が生じたとき、正常な使用状態において製造上の不備による欠陥や損傷が発生した場合は本商品の無償交換対応をいたします。

ご購入後、すぐに商品を開梱していただき商品に不備がないかご確認ください。但し、次の場合は保証期間中であっても対応いたしかねますので、ご注意ください。

※内容により返送用の送料や一部部品代等をご負担いただく場合がございます。

- 1.火事や地震、落雷などの天災・自然災害により生じた故障や損傷。
- 2.誤った取扱いにより生じた故障や損傷。
- 3.本商品の素材の経年による劣化や使用中に生じたキズなど外観上の変化。
- 4.お客様による修理や改造による故障や損傷。
- 5.一般家庭用以外に使用された場合の故障や損傷。
- 6.保証書を紛失された場合、又は保証書及び購入レシートをご提示いただけない場合。
- 7.ご購入日・販売店名が確認できない場合。
- 8.未使用品であっても、フリーマーケット・リサイクル・個人売買および譲渡のできる、インターネットや店舗で入手された場合。
- 9.消耗品や正常な部品の交換対応。
- 10.未使用であっても保証期間が過ぎている場合。

発売元:株式会社アクセル 〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町2-5-1

 0120-412-917

【お問い合わせ】
月～金(祝日除く) 10:00～17:00

商品名	ドライブレコーダー トレス アイズ (品番:AXL-669)
購入日	年 月 日
保証期間	お買い求め日より6ヶ月
氏名	
住所	〒
電話番号	
販売店名・取り扱い店名/印(またはレシート貼り付け) ▲店舗印またはレシートの貼り付けが無い場合、対応出来ません。	



※購入日に関わらず、販売が終了し対応商品がご用意できない場合、同等商品または別の商品にてご対応させて頂く場合がございます。予めご了承ください。

